

LIFE推進委員会 モデル事業所

特別養護老人ホーム 潤生園

社会福祉法人 小田原福祉会  
特別養護老人ホーム 潤生園

理事  
施設長

井口 健一郎

## 施設の概要

所在地	小田原市穴部377	
サービス	従来型特養 定員100名 短期入所生活介護 21名	
入所者数	100名	
職員数	介護職 正職員 28名、常勤パート 15名、非常勤パート18名 計61名 看護職 正職員6名、常勤パート2名、非常勤パート5名 計13名 専門職(ケアマネ1名・PT1名・OT1名・管理栄養士2名)	
特徴	入所者	平均年齢86歳、平均要介護度4 平均認知症高齢者日常生活自立度 IIIa 平均在園日数936日 施設内看取り43件 (2020年実績)
	職員	正職員平均年齢33歳 その他 技能実習生2名(インドネシア人) 在留資格介護3名(ネパール人) 特定技能2名(ベトナム人)

# 施設長

運営管理統括者  
苦情対応責任者  
緊急事態対策本部長



運営コア会議メンバー

## 介護課長

介護職員及び相談室職員管理  
特養1課、2課、3課利用者の生活管理

**特養相談室** 入退所、利用管理、行政窓口  
業者対応、庶務

施設介護支援専門員  
生活相談員

**介護第1課** 30名の利用者の生活面でのケア  
リーダーは課の職員管理

**介護第2課** 33名の利用者の生活面でのケア  
リーダーは課の職員管理

**介護第3課** 31名の利用者の生活面でのケア  
リーダーは課の職員管理

特養リーダー会

介護第4課

短期入所管理者

## 施設看護部長

潤生園診療所

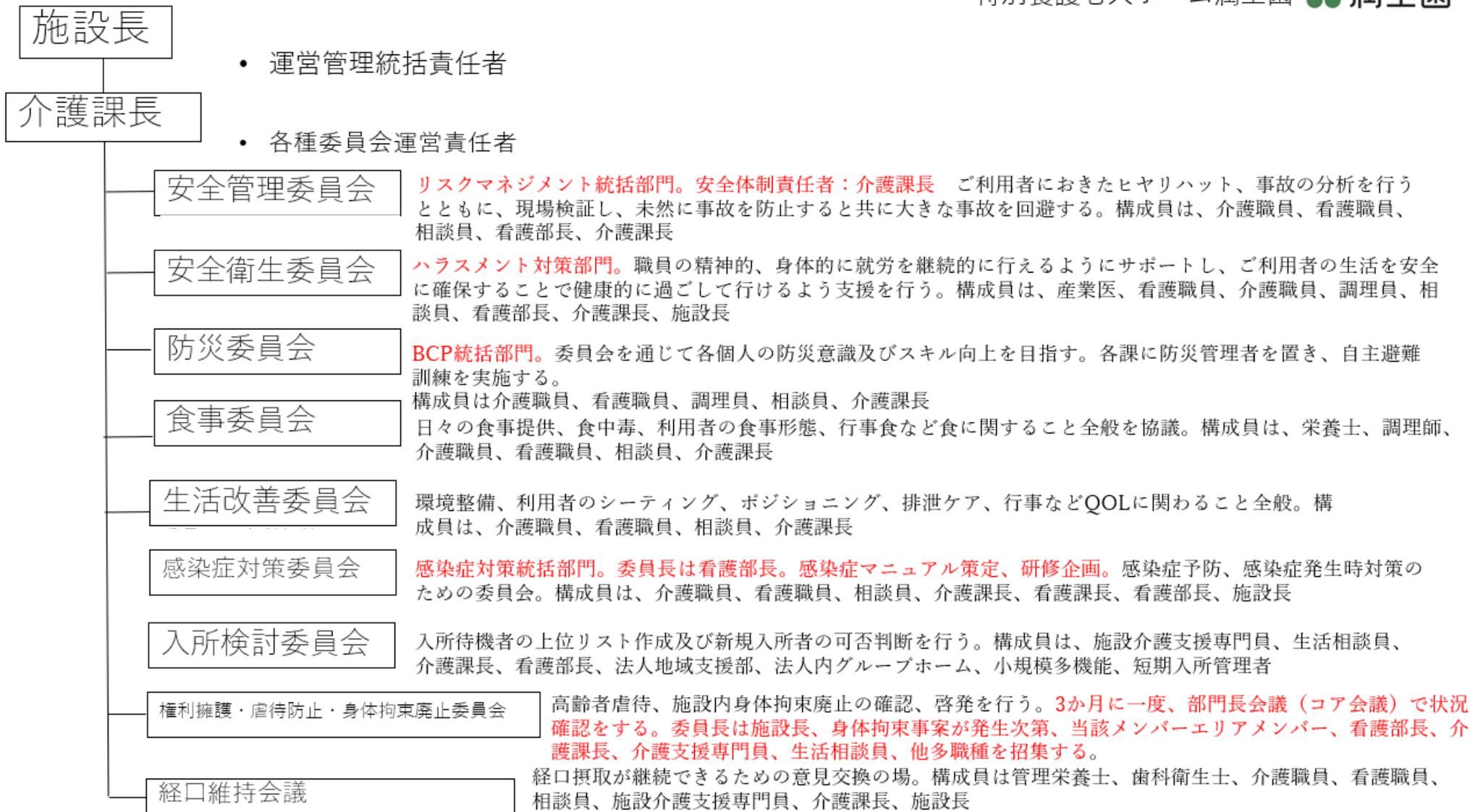
**特養医務課** 看護職員管理  
医師、協力病院との連携  
利用者の健康管理

**介護支援室** 利用者のADL評価及びリハビリテーション  
車いす管理

**特養調理室**

※組織的な指示命令系統は法人食事サービス部

特養の運用上のものは、食事委員会、相談室、各課との連携による。  
最終的な責任は施設長



## LIFE関連加算

科学的介護推進加算(Ⅱ)	あり
個別機能訓練加算(Ⅱ)	あり
ADL維持等加算	算定なし
褥瘡マネジメント加算(Ⅱ)	あり
排せつ支援加算(Ⅰ)	あり
自立支援促進加算	あり
栄養マネジメント強化加算	あり
口腔衛生管理加算(Ⅱ)	あり

# ITリテラシーおよび活用状況

導入介護ソフト	ほのぼの(NDソフトウェア) 導入:2012年4月頃
その他機器等	眠りSCAN、記録用スマートフォン・タブレット、インカム

- ICT活用を前提とした職員体制(平均正職員年齢33歳)
- 手書き記録は、入力前のメモ程度のもものが残っている。
- リテラシー教育(介護記録システムの活用、オンライン面会、インカムの使用)など看取りケア、認知症ケア+a  
デジタルデバイス対応が求められている。
- 法人内の連絡、BCP、研修、チェックでもSNS、オンラインフォーム、オンライン動画を利用している

# LIFE活用状況

登録	2021年3月
情報提供	2021年5月～
フィードバック	2021年6月26日(暫定版)

- 記録をPT,管理栄養士、ケアマネが集約して介護ソフトへ入力

# LIFE活用に向けた職員周知、教育

- 記録をPT,管理栄養士、ケアマネが集約して介護ソフトへ入力
- YouTubeを用いた職員研修

# 今年度のLIFE活用の目標

全容が見えない中で、制度に適應していく。

# LIFE推進委員会 モデル事業所

特別養護老人ホーム さくら苑  
特別養護老人ホーム 南永田桜樹の森  
特別養護老人ホーム 高津 山桜の森

社会福祉法人 秀峰会

法人本部 教育部 施設事業部

通所介護・小規模多機能型サービス事業部 事業部長 竹山 大二郎

## 施設の概要

		さくら苑	南永田桜樹の森	高津 山桜の森
所在地		横浜市旭区下川井町360	横浜市南区永田南1-2-37	川崎市高津区久末1510-10
サービス		従来型特養・短期入所生活介護・訪問入浴・認知症対応型通所介護	従来型特養・短期入所生活介護・居宅介護支援センター・通所介護(一般・認知)・訪問入浴	従来型特養・ユニット型特養・短期入所生活介護・居宅介護支援センター・小規模多機能型居宅介護
入所者数		従来型特養 78名 短期入所生活介護 4名	従来型特養 82名 短期入所生活介護 10名	従来型特養 60名 ユニット型特養 50名 短期入所生活介護 11名
職員数	介護職	34	46	53
	看護職	6.4	5.4	7
	その他	15.8	16.8	9
特徴	入所者	平均要介護度 4.24	平均要介護度 4.35	平均要介護度 3.75
	職員	介護福祉士割合 50% 技能実習生受け入れ	介護福祉士割合 69.5% 技能実習生受け入れ	介護福祉士割合 78.6%

## LIFE関連加算

	さくら苑	南永田桜樹の森	高津 山桜の森
科学的介護推進加算	I	I	I
個別機能訓練加算	I	I	I
ADL維持等加算	×	×	×
褥瘡マネジメント加算	×	×	×
排せつ支援加算	×	×	×
自立支援促進加算	×	×	×
栄養マネジメント強化加算	×	×	×
口腔衛生管理加算(Ⅱ)	×	×	×

## ITリテラシーおよび活用状況

	さくら苑	南永田桜樹の森	高津 山桜の森
導入介護ソフト	福祉見聞録(東経システム) 導入6年		
その他機器等	i Pad(記録・余暇用)	アイフォンカメラ i Pad(記録・余暇用)	眠りSCAN/i i Pad(記録・余暇用)

- 記録はシステム管理
- 職員へのITリテラシー教育も行っている
- IOT連携(バイタル測定)をデモ運用するが、作業効率向上せず見送り

## LIFE活用状況

	さくら苑	南永田桜樹の森	高津 山桜の森
登録	2021年4月		
情報提供	2021年4月・5月		
フィードバック	(予定) 暫定版あり	暫定版あり	暫定版あり

- システムへの入力はそれぞれの部門で行い、施設長が取りまとめ、LIFEへデータ提出

# LIFE活用に向けた職員周知、教育

- 事業方針としてLIFEを取り入れていく事を重点施策として位置づけ。
- 全職員対象にBarthel Indexの勉強資料を作成し、職員全員が対応できる体制にする。
- 特養を先行し、順次DSや小規模事業に拡充していく計画。